



平成 23 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 日 本 製 麻 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 中 本 広 太 郎
(コード番号 3306 東証第2部)
問 合 せ 先 取 締 役 経 理 部 長 池 田 明 穂
(T E L . 0 7 8 - 3 3 2 - 8 2 5 1)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 12 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成 24 年 3 月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2,933	102	93	50	1.36
今回発表予想(B)	2,549	21	8	△ 144	△ 3.95
増減額(B - A)	△ 384	△ 81	△ 85	△ 194	—
増減率(%)	△ 13.1	△ 79.4	△ 91.4	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 23 年 3 月期第2四半期)	2,912	181	165	61	1.67

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,609	197	163	86	2.34
今回発表予想(B)	5,212	106	69	△ 77	△ 2.10
増減額(B - A)	△ 397	△ 91	△ 94	△ 163	—
増減率(%)	△ 7.1	△ 46.2	△ 57.7	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	5,603	307	262	81	2.22

平成 24 年 3 月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	2,568	77	47	1.28
今回発表予想(B)	2,072	5	△ 145	△ 3.97
増減額(B - A)	△ 496	△ 72	△ 192	—
増減率(%)	△ 19.3	△ 93.5	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 23 年 3 月期第2四半期)	2,167	72	40	1.10

平成 24 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,119	126	76	2.07
今回発表予想(B)	4,611	45	△ 85	△ 2.32
増減額(B - A)	△ 508	△ 81	△ 161	—
増減率(%)	△ 9.9	△ 64.3	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	4,141	107	48	1.34

修正の理由

(1)連結業績

当第2四半期連結累計期間の売上高は、当初予想と比較し 384 百万円減の 2,549 百万円の見込みであります。主な要因は、マット事業において東日本大震災の影響により日本および東南アジア向けの自動車用フローマットの受注が減少したことによる大幅な減収であります。利益面では、マット事業の連結海外子会社の減収および個別での業績の影響を受け、営業利益 21 百万円、経常利益 8 百万円、四半期純損失 144 百万円となる見込であります。これにより通期連結業績予想数値も修正いたします。

(2)個別業績

当第2四半期累計期間の売上高は、当初予想と比較し 496 百万円減の 2,072 百万円の見込みであります。主な要因は、マット事業において東日本大震災後、自動車メーカーで電力供給の制約などにより生産および販売台数が減少し、この影響を受けた国内向けの受注が大幅に減少したことであります。利益面では、マット事業の減収および食品事業の円高による輸入品との価格競争とパスタ原料の小麦粉価格の高騰などにより収益性が低下して計画を下回り経常利益は 5 百万円となる見込みであります。また、水産事業においては台風 12 号の水害により養殖設備が被災し、災害による損失 33 百万円、減損損失 91 百万円を特別損失として計上し、四半期純損失は 145 百万円となる見込みであります。なお、今後の水産事業につきましては早期の稼働が見込めないことから現時点での予想となっております。これにより通期個別業績予想数値も修正いたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、本予想数値と異なる可能性があります。

以上